

足立区立 湊江小学校
学校長 様

足立区立湊江小学校
開かれた学校づくり協議会
会長

令和7年度 学校関係者評価書

1. 自己評価書全般について

学校は「学力向上」「健康な心身の育成」のために子供たちの現状を分析し、計画を立て、しっかりとした取り組みをしています。教職員の丁寧な指導により確実に子供たちの基礎学力は向上し、目標を達成することができました。健康な心身の育成についても「挨拶」など基本的な生活習慣が身につけてきています。

学校全体が落ち着いており、児童の主体性を引き出す授業をおこなっていると感じます。引き続き協議会としても「湊江の子供たちのために」学校、保護者と連携していきたいと思えます。

2. 学校から提示された「課題」や「保護者・地域への期待」について

【学力向上】

- ・ 学力調査の通過率向上や読書意識調査の高い数値など取り組みの成果が具体的な数値に示されており、説得ある評価です。パワーアップタイム、けやき教室、漢字・算数コンテストなど多層的な取り組みが着実に機能していると感じます。これからも「わかる」「できた」「楽しい」と次への意欲を引き出せるような取り組みを続けてほしいです。
- ・ 学校評価の中で数値向上の背景にある「児童自身の学びへの意欲の変化」も可視化していただけると保護者、地域とも共有でき今後につながると思えます。

【健康な心身の育成】

- ・ あいさつ・校帽・靴そろえができる児童が100%に近いのは素晴らしいことです。規範意識の向上も学校生活の落ち着きにつながっていると思えます。
- ・ 小学校は1年生から6年生まで心も体も成長著しい時期です。6年生は学校のリーダーとして頼もしい限りです。たて割り班活動や異学年交流は視野も広がり、社会性や思いやりなどを育む良い機会なので今後も工夫して取り組んでいただきたいと思えます。
- ・ 探究的な学習などに学年差がある点について地域人材の紹介など協力したいです。
- ・ 体力向上についてはいろいろと計画立てて取り組んでいますが思ったほど伸びていないというのがここ数年の課題です。学校外での遊びの環境の変化も一因があると思えます。取り組みに難しさを感じますが地道な積み重ねを継続してほしいです。

【家庭・地域との連携】

- ・ 子供の成長には家庭での生活習慣、学習習慣も重要だと感じます。引き続き発信をお願いします。
- ・ 学校評価アンケートなどの回収率の問題は保護者の課題でもあり、PTAとも連携しながら進めてほしいです。
- ・ 児童が学校生活の中で「自分が成長した」と感じる瞬間はどの様な場面なのか、子供自身の声を保護者・地域に発信していただけると今後の更なる学校、保護者、地域の連携へとつながると思えます。

3. その他

- ・ 体験活動は子供たちを成長させます。伝統の落語・俳句・将棋・百人一首など勉強や運動以外にも子供たちが活躍できる場を今後とも続けてほしいです。PTA のけやきまつりや協議会でおこなった凧あげ、おせんべい焼き体験はとて好評で多くの子供たちの笑顔がみえました。学校、保護者、地域の協力で体験活動ができるとよいです。